

議事録

第5回 明保中学校学校運営協議会（要点記録）

日時：令和7年2月26日（水）14時30分～16時00分

場所：明保中学校ICT教室

出席：妹尾 久雄委員、早乙女 勇一委員、小野 修平委員、鈴木 綾委員、
吉村 真理子委員、鈴木 千舞美委員、（校長、副校長、明保中学校教員1名）

欠席：明保中学校教員1名

・委員6名中6名の出席により本会議は成立

次第1 挨拶

会長：第5回学校運営協議会となった。まだ寒暖差があるので、体に気を付けてやっていきたい。よろしくお願いします。

校長：お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。私からは、学校だより2月号と来年度の学校運営方針についての2点お話をさせていただきたい。

①学校だより2月号について

1月下旬から約2週間保護者アンケートを行った結果、285名、約70%の方からご回答をいただいた。15の質問のうち約9割が肯定的な回答で、昨年度と同様の結果であった。今後、授業や学校の様子を保護者の方にお伝えできるような形を取りたいと思う。自由記述欄にもご意見をいただいているところであるが、学校と子供と保護者の信頼関係を構築していくためには、こちらから発信してご理解を得られるように強化していきたい。また、本日委員の皆様方から貴重なご意見を賜りながら、次年度も取組を進めていきたい。

②令和7年度学校経営方針（案）について（別紙参照）

教育活動の方針については、教育活動の中では複数で活動することがメインになってくるため、他者との関わりを強調したものを作らせていただいた。教職員の行動指針については、保護者からの貴重なご意見を少しでも経営方針に生かしたいと思い、「安心して子どもを送り出せる学校にする」という文言を追加した。また、保護者からいただいている教職員に対する改善も浸透させていきたい。委員の皆様からもご意見をいただいて、経営方針を決めさせていただきたいのでよろしくお願いします。

副校長：本日、委員の方から保護者アンケートや学校関係者評価に触れながらご意見をいただいて、令和7年度の学校経営方針（案）の承認を得る形にしたい。

次第2 各委員より報告

（1）コーディネーターより

- ・学校関係者評価の詳細はメールで送ったとおりである。
- ・コミュニティスクールと地域学校協働活動の推進は欠かせないものだと思う。
- ・昨年1年間はコーディネーターとしての動きがあまりできていないので、まず

は顔の見える関係性作りから関係性を築いていくということから始めていきたい。

(2) 各委員より

委員：学校関係者評価については、先日メールで送らせていただいた。

先日の道徳地区公開講座、SDGsの発表会を大変楽しく拝見したが、その先まで踏み込んでほしかった。教員の数が少ないと思うが、コミュニティスクールになって、先生方の働き方が改革されると良い。学校経営方針（案）にあるように、すべての子供たちに対して安心して行ける学校になってほしい。

委員：立場的に、明保中の生徒の学校の外での活動の様子になるが、職場体験やスタジオを使って音楽バンドの練習に来ているお子さんは、目的がしっかりしていて、中学生という立場を理解しているお子さんが多いという印象を受けた。保護者アンケートは概ね評価が高いが、問いによっては経緯、選択した方がどういう意図でそのように思っているか課題になるかと思う。

委員：学校関係者評価は初めてで、保護者側に伝わっていない部分も多く、難しいと感じた。保護者アンケートの回答もきちんと答えようと思うと難しい。コミュニティスクールという言葉も保護者に浸透していない。地域学校協働活動と学校行事の区別ができていないため、コミュニティスクールというものがわかるように発信できたら良いと思う。

委員：部活動に関しては、評価も低く課題だらけの中で活動している。教員の働き方改革で部活動の地域移行が始まったが、結果が出ない。

打つ手打つ手がうまくいかない状況で一番大変なのは教員だと思うが、子どもたちのために、うまく対応して少しずつ変わっていけば良いのかなと思う。保護者アンケートは、この設問の内容で良い結果を得ようというのは難しいと思う。回答を選択した理由を記入するようにした方が良い。

教員：ちょうど1年前も声なき声の話をいただいたが、教員側の立場からすると、今年度は担任と生徒が1対1で話す面談時間を長くしたり、三者面談の期間を増やして、1件当たりにかかる時間を増やした。また、直接保護者の方とも話す機会を増やしている。

委員：SDGsの発表を見て、グループごとに全員が出て行うのは意味があって良いと思ったが、簡単に終わってしまったのもう少し突っ込んでほしかった。不登校・いじめは相当苦勞されていて、これは地道にやっていくしかないと思う。業務改善については評価が低く、非常に難しい問題で、回答も出ないのではないかと思う。教育活動の経営方針に関しては、生

徒さんそれぞれが自分の意見を言って話し合っしてほしい。

(3) 学校より

副校長：コミュニティスクール、学校運営協議会がスタートして、4年目が終わろうとしているが、部活動地域移行など前に進まないことが多い。保護者の方と職員の考えも様々で、一枚岩にするのは難しい。地域学校協働活動をやってきたが、保護者の評価と教員の評価の違いを実感しながら学校評価報告書をまとめている。来年度以降、良い形で地域学校協働活動とコミュニティスクールとしての動きを教員の方でも浸透していきながらやっていきたい。

令和7年度学校経営方針（案）の承認（別紙参照）

本議会は、この学校経営方針について全員一致で承認する

次第3 その他

委員：今年度からコミュニティスクールが全校配置になったが、コーディネーターの役割についての認識が教員によって違うと感じた。手紙を配布している学校もあるので、4月以降は明保中も同じように取り組みたい。また、来年度4月初めに全教職員対象にコミュニティスクールに関してのお話をさせていただいて、信頼関係を築く第一歩としたい。

委員：学年末試験前に放課後ステイルームを3日間行った。元明保中の校長先生もいらしてくださり、生徒さんも質問していた。学年末ということで1,2年生のみで、1日目7名、2日目8名、3日目6名と少なかったが、頑張っていた。どうすればうまくやれるかなどの課題もあるが、来年度以降も試行錯誤しながらこういう形でやっていきたい。

委員：生徒の中でも、1つのことに対していろいろな意見がある。違う意見の人に対してどのように対応するかということも考えていく必要があると思う。

委員：来年度の委員は、今のところ会にはせず、連絡をとれるツールを提供して活動する予定である。

校長：これで令和6年度学校運営協議会を終わります。ありがとうございました。

以上で第5回明保中学校運営協議会を終了する。

令和7年度第1回学校運営協議会は、令和7年5月14日（水）14時30分～16時の予定です。